

津別町商工会
創立50周年記念式典が開催



10月24日、津別町商工会創立50周年記念式典が中央公民館で関係者が出席して開催され、役員永年勤続の功労者、職員永年勤続の表彰が行われました。

石橋崇司会長は「歴代役員、諸先輩各位のご尽力により、その時々々の経済状況の中で、堅実に歩み続けてきましたことに敬意を表します。また、津別町、協力機関、諸団体の御支援に厚くお礼申し上げます」と式辞が述べられました。

津別町商工会は、昭和35年8月1日、214名の会員で創立されて半世紀が経過しました。

創立50周年記念事業は、9月24日、25日にプレミアム商品券が販売され、本年、12月には30周年以降の、20年間の記録する記念誌の発行が計画されています。

町の発展、振興に尽力
功労者、善行者表彰式



11月3日、文化の日に中央公民館で、町の発展や振興に尽くされた方の功労者、善行者表彰式が行われました。

今年、自治、社会福祉、消防、善行で功績のあった5氏1法人が受賞されました。(受賞者は、広報つべつ11月号で紹介しています) 功労者、善行者には、佐藤多一町長から一人一人に表彰状と記念品が授与されました。受賞者を代表して、自治功労者の安部照也さんが「これからも益々努力し、地域社会に貢献し、津別町のまちづくりに尽くしていきたい」と謝辞を述べました。受賞者の皆さんおめでとうございます。

新たな商品開発に挑戦
有機牛井の試食会が行われました

11月16日、JAつべつ3階会議室で津別町有機農業推進協議会(山田照夫会長)主催の「有機牛井」の試食及び商開発に向けた検討会に、試作品を製造したエハラ食品工業株式会社を含む、約20名の方が出席し行われました。

試食品には、地元産の有機牛肉と有機玉ねぎを使った「有機牛井」の他に、パン粉の代わりに米粉を使用した有機牛肉ハンバーグなどの試食も行われ、それぞれ意見交換が行なわれました。参加者からは「牛肉の臭みが少ない」「や「まるやかで美味しい」などの高い評価が寄せられ、商品化に向けて検討することになりました。



townics
まちのわだい

北海道社会貢献賞
永年にわたり各種統計調査に尽力

10月28日、平成22年度北海道社会貢献賞(統計功労者)受賞式が、札幌市のKKRホテルで開催され、恩根の鹿中順一(農業・町議会議長)さんが受賞されました。

この賞は、30年以上の長期間にわたり、統計調査員として各種統計調査(国勢調査、農林業センサス、北海道農業基本調査など)に従事され、その功績が顕著な方々に、高橋はるみ知事から表彰されるものです。鹿中さんは「家族の協力と、地域の人の



ちの統計調査に対する理解のおかげです」と話されました。受賞おめでとうございませう。

11月1日、子どもを対象としたJAバンク協調型事業(教育活動助成事業)で、食農教育を通じ、子どもの農業に対する理解を深めることを目的に、津別町農業協同組合・青年部(大松祐二会長)から教育委員会に青年部員が作った地元産のヤーコン20kg、カボチャ25kgを「ぜひ、学校の給食に出して欲しい」と、阿部博道教育長に目録が贈られました。

今回、贈られた地元産の新鮮な食材は、学校給食センターで調理され、安心安全で美味しい給食となって子どもたちに届けられました。



学校給食に地元の味を提供
農協青年部が食材を寄贈

誰もが暮らしやすい町に
ユニバーサル講演会開催



10月24日、中央公民館で「すべての人にとって暮らしやすいまちづくりを考える集い」が、埼玉県東松山市社会福祉協議会の曾根直樹さんを講師に招き、開催されました。

講演では「ユニバーサルな支援と共に生きる社会を目指して」をテーマに障がい者福祉について映像を用いた説明などを行いました。また、参加者からは「とても分かりやすく納得できることが多かったです。制度のあらまじや仕組みを理解することができました」など、多くの感想が寄せられました。

美しい音色で町民を魅了
リコーダーセミナーコンサート



10月31日、中央公民館でつべつリコーダーセミナーコンサートが開催されました。

前日まで行われたセミナーでは、プロの演奏家である金子健一氏など4人の講師を迎え、全国から小学生も含め、55人の参加がありました。受講者は初級者コースと上級者コースに分かれて指導を受け、各3曲を演奏。続いて合同演奏ではジョン・ウィリアムス作曲の「ジュラシックパーク」のテーマ曲などが合奏され、観衆から盛大な拍手が送られました。第2部のセミナー講師による演奏では、会場全体に最高の音色を奏でました。

11月8日、9日の2日間、林業研修会館で「意外と知らないお口のケア」をテーマに、「家庭介護支援センター」が開催されました。

講師には歯科衛生士の柳原光代さんが招かれ、2日間で24名の方の参加がありました。

1日目は、噛む力が運動機能や認知症予防に関係していることを学び、歯ブラシを使った口のストレッチや舌のケアなどについて実践しました。

2日目は、誤飲を防ぐ食事の姿勢や飲む力を低下させない体操を学び、介護だけでなく自分の健康に大切な話がたくさんありました。



口くちケアで健康に
家庭介護教室が開催されました